



# 向陵広場

発行号 第126号

発行日 令和5年10月30日(月)

発行元 向陵編集校友会

責任者 伊藤有司 (県商10回卒)

第149回中日旗争奪全三河高校野球大会 令和5年10月28日(土) 豊橋市民球場

準決勝は、豊橋商4×2岡崎工科、に勝利した。決勝戦では桜丘と対戦する。

昨晩は雷鳴が激しく、雨も降り試合日の天候を心配したが、当日は晴天となった。学校行事の文化祭の為、先生方や生徒の応援はなかったが、少年野球「天伯ファイターズ」の応援があった。



ノック終了挨拶



攻撃前の円陣



応援団に勝利の挨拶



少年野球チーム「天伯ファイターズ」の応援



**豊橋商 × 桜丘 きょう決勝**

第149回中日旗争奪全三河高校野球大会(県高野連三河支部主催、中日新聞社共催)は28日、準決勝2試合が豊橋市民球場であった。豊橋商が岡崎工科に、桜丘が三好にいずれも4-2で勝利し、決勝に駒を進めた。決勝戦は3位決定戦は29日に同球場である。

**全三河高校野球**

豊橋商 0010000100124  
岡崎工科 0010000100124  
(豊)北条、佐々木  
(岡)隆村、原田、辻

▽準決勝  
①：少ない好機を生かし  
好機、着実に加点

三好一桜丘 丁寧な投球でチームを勝利に導いた桜丘の奥田投手＝豊橋市民球場で

中盤得点、突き放す  
▽準決勝  
三好 100000000242  
桜丘 100000000242  
(三)昌島、小寺、石田、高橋、近藤  
(豊)奥田、原田

①：中盤の好機で得点を重ねた桜丘が、粘る三好に勝利した。  
桜丘は1点リードで迎えた六回、投手の奥田がソロ本塁打を放った。七回にも2点を加えて突き放した。投げては先発奥田が打たせて取る投球で完投した。二好は九回、敵失に乗じて2点を取ったが、一歩及ばなかった。

着実に加点した豊橋商が接戦を制した。豊橋商は五回、安打や敵失で2死満塁とし、北野が2点適時打を放ち主導権をつかんだ。九回には伊東の本塁打で試合を決めた。岡崎工科は七回、鈴木の適時打で1点差に迫ったが、その後が続かなかった。